広報まさき ※ 2017-9

発行／松前町
編集／広報編集委員会
発行日／平成29年9月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎ 089-985-2111(代)

行ってこーわい 会ってこーわい

「重川鐵さん　光正さん　富侑子ちゃん　陽一朗くん」

祖父、父、子の3世代で空手に励み、技と心を磨く

No. 108

写真左から、鐵さん、陽一朗くん（小学1年生）、富侑子ちゃん（小学5年生）、光正さん

8月6日、全日本少年少女空手道選手権大会が行われた東京武道館。その舞台に立った小さな空手家が、重川陽一朗くん＝昌農内＝です。初めての全国の舞台に「緊張した」と話しますが、懸命に練習した「形」を披露しました。

最近、オリンピックの正式種目に決まり、話題となっている空手。その空手を陽一朗くんが、お姉ちゃんの富侑子ちゃんと一緒に始めた理由は、「お父さんの組手がかっこよかったから」です。お父さんの光正さんは、小学生のころに空手を始め、現在は松前町体育協会空手道部を指導しています。「空手をやりたいと言われると思っていなかったので驚きました。2人が始めたことで、自分もさらに身が入るようになりました」とほほ笑む光正さん。親子で練習に励んでいます。

でも、それだけではありません。光正さんが空手を始めたのは、「家で瓦割りなどを見せてくれた」お父さんの鐵さんの影響です。鐵さんも、時間があるときは指導に当たっています。「息子や孫が空手をしている姿を見るとうれしいです。私は空手を通して、自分に自信を持つことができ、周りに左右されず自分の意思をしっかりと伝えることができるようになりました。みんなにも、同じように空手を通して自信を持ってほしい」と鐵さんは話します。

「黒帯を目指したい」と話す富侑子ちゃんと陽一朗くん。これからも3世代で、技と心を磨いていきます。

▼編集後記

毎年、楽しみながら取材している「まさき町夏祭り」。その歴史を調べてみると、知らないことが多くてびっくりしました。綱引きに、笹飾りに、写真で見ても楽しそうな雰囲気が伝わってきますね。

そして、今回の特集は1人で見るのではなく、家族みんなで見てください。そして、当時の懐かしい思い出話などを、子どもたちや当時を知らない人たちに伝えてもらえると、うれしいなと思います。（久保）

強い日差しが照りつける中行われた毎年恒例のH1グランプリ。今年は、選手ではなく、ボランティアとして大会に参加する高校生も―。場内放送やレース補助などで活躍する姿が印象的でした。

私は、海に大事なカメラを落とさないよう慎重に桟橋の上へ。独漕するレースもあれば、タッチの差で勝敗が決するレースも―。間近で選手の皆さんの一喜一憂する姿を見て、得した気分を味わうことができました。（蔭谷）

広告

サンタ
アイスクリーム
アイス サンタ　検索
広告

広告

LINE@
ID: @emifull-masaki
エミフル MASAKI 公式アカウント はじめました♪

有料広告募集中

掲載場所	裏表紙の最下段
広告料	20,000円／枠（1カ月）
大きさ	縦40ミリ×横60ミリ
カラー	フルカラー

問総務課広報情報係　☎ 985-4132